

当院で下肢閉塞性動脈硬化症で治療を受けられた方へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する方で、ご自身の診療情報等を研究目的に利用して欲しくない場合には、恐れ入りますが下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2026年5月28日

① 対象者	2018年1月～研究機関の長による実施許可日の期間に下肢閉塞性動脈硬化症に対して手術を受けた、20歳以上の患者様2029年3月の間に、非動脈硬化性心筋梗塞にて入院された方		
② 研究課題名	下肢動脈硬化における病理組織およびRNA解析による病態解明		
③ 実施予定期間	倫理委員会承認日 ～ 2030年6月30日		
④ 実施機関	藤枝市立総合病院 血管外科		
⑤ 研究代表者	氏名	佐野 真規	所属 浜松医科大学 血管外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	夏目 佳代子	所属 藤枝市立総合病院 血管外科
⑦ 使用する検体・データ	下肢閉塞性動脈硬化症で血行再建術や下肢切断術を受ける患者様の術中に採取した検体。 身体所見：身長、体重、血圧、脈拍、体温 ・臨床検査：血液学的検査(例：白血球数、ヘモグロビン値、血小板数)、生化学検査、画像(CT・動脈造影検査)、生理検査(下肢動脈エコー、ABI、SPP)、術中動脈所見、治療方法、病理標本所見、RNA解析所見、有害事象 など		
⑧ 目的	下肢閉塞性動脈硬化症の血管病理を検討することで、この疾患の病態を明らかにし、新たな治療法等の開発に繋げることです。下肢閉塞性動脈硬化症は動脈硬化等により下肢動脈の狭窄や閉塞から下肢の血流低下を起し、下肢の疼痛や壊死を引き起こす病気です。下肢の動脈硬化についてはまだ明らかになっていない点が多くあり、様々な治療法がありますが、下肢の壊死から下肢切断に至ってしまうこともあります。また、そもそも下肢を含めた末梢動脈においてどのような加齢性変化・動脈硬化が進むのかも解明されておらず、疾患の病態解明のためには健常な方の血管の状態を解明することで初めて疾患の解明に繋がります。		
⑨ 方法	患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。 本研究への参加は患者さんの自由意思であり、参加しなくても不利益はありません。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026年 5月 28日	
	病院長承認日	2026年 5月 28日	
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。		
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。		
⑬ 知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利(特許権)は、研究者に属します。		
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。		
⑮ 問い合わせ	連絡先	血管外科	電話 054-646-1111
	上記連絡先にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 ※情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、恐れ入りますが2030年6月30日までにご連絡をお願いします。		

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

院長